



## 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 株式会社グルメ杵屋

上場取引所 東

コード番号 9850 URL <https://www.gourmet-kineya-hd.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 椋本 充士

問合せ先責任者 (役職名) 経理・グループ統括室担当執行役員 (氏名) 井坂 匡伸

TEL 06-6683-1222

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	9,738	19.0	124		140		43	
2024年3月期第1四半期	8,183	25.6	233		247		121	

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 67百万円 ( %) 2024年3月期第1四半期 197百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	1.92	
2024年3月期第1四半期	5.31	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	36,225	8,829	23.9	378.91
2024年3月期	37,690	8,898	23.2	382.38

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 8,667百万円 2024年3月期 8,746百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		6.00	6.00
2025年3月期(予想)		0.00		6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,593	6.9	649	53.7	609	60.9	215	80.3	9.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期1Q	22,910,275 株	2024年3月期	22,910,275 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2025年3月期1Q	36,250 株	2024年3月期	36,250 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期1Q	22,874,025 株	2024年3月期1Q	22,874,111 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は経済情勢等様々な不確定要因により、これからの予測数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	8
(四半期連結貸借対照表に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費やインバウンド需要の拡大など経済活動の正常化を背景に景気は緩やかに回復してきております。しかしながら、円安の長期化や地政学的リスクに起因するエネルギー資源や原材料価格などの高騰等もあり、依然として先行きは不透明な状況となっております。

外食産業におきましては、経済活動の正常化による人流増加に加え、インバウンドの回復も追い風となり、需要は堅調に回復したものの、原材料、光熱費等様々なコストの上昇、人手不足による人件費の増加が継続しており、事業を取り巻く経営環境は依然として厳しいものとなっております。

このような状況の中、当社グループはグループ一丸となって事業収益の最大化を図るため、戦略構築と実行を徹底し、企業風土の変革を希求し続けてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高97億38百万円（前年同期比15億54百万円増）、営業利益1億24百万円（前年同期は営業損失2億33百万円）、経常利益1億40百万円（前年同期は経常損失2億47百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益43百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億21百万円）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

#### (レストラン事業)

レストラン事業においては、客数回復と利益確保を重視した方針のもと、オペレーション改善によるピーク時の回転率アップ、モバイルオーダーの導入による追加注文の促進、原材料高騰に対するメニュー改定等の対策に取り組むことにより、売上高の増加及びコスト削減を図りました。

新店はそば部門の「叶家」1店舗、アジア部門その他の「シジャン」1店舗の合計2店舗であります。業態変更は1店舗、退店は8店舗であります。この結果、当第1四半期連結会計期間末におけるレストラン事業の店舗数は、34都道府県に391店舗（フランチャイズ店舗90店舗を含む）となりました。

以上の結果、レストラン事業の売上高は60億9百万円（前年同期比10.3%増）、セグメント利益1億28百万円（前年同期は46百万円の利益）となりました。

#### (機内食事業)

機内食事業においては、国際線の航空需要が回復したため搭載食数が増加したことから増収増益となりました。

以上の結果、機内食事業の売上高は16億65百万円（前年同期比155.0%増）、セグメント利益96百万円（前年同期は1億72百万円の損失）となりました。

#### (業務用冷凍食品製造事業)

業務用冷凍食品製造事業においては、季節品のおせちの製造の開始が前年より遅れたことから減収となりましたが、コストコントロールにより増益となりました。

以上の結果、業務用冷凍食品製造事業の売上高は11億58百万円（前年同期比3.2%減）、セグメント損失20百万円（前年同期は36百万円の損失）となりました。

#### (不動産賃貸事業)

不動産賃貸事業においては、大阪木津卸売市場の入居率はほぼ前年同期並みですが駐車場収入が増加したこと等により増収増益となりました。

以上の結果、不動産賃貸事業の売上高は1億74百万円（前年同期比1.4%増）、セグメント利益33百万円（前年同期は31百万円の利益）となりました。

#### (運輸事業)

水間鉄道においては、運賃改定及びイベント実施等の効果により増収となりましたが、修繕費等のコストが増加し減益となりました。

以上の結果、運輸事業の売上高は1億12百万円（前年同期比7.1%増）、セグメント損失5百万円（前年同期は4百万円の損失）となりました。

#### (その他)

大阪木津卸売市場で展開しております水産物卸売事業は、魚介の卸売数量が減少したことから減収となりましたが、コストコントロールにより増益となりました。日本食糧卸売で展開しております米穀卸売事業は、販売数量が増加したことにより増収増益となりました。

以上の結果、その他の売上高は6億18百万円（前年同期比1.6%増）、セグメント損失9百万円（前年同期は20百万円の損失）となりました。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は140億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億76百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金19億24百万円の減少、売掛金1億52百万円の増加、商品及び製品2億43百万円の増加によるものであります。固定資産は221億54百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億12百万円増加いたしました。これは主に建物及び構築物49百万円の増加、建設仮勘定73百万円の増加によるものであります。

この結果、総資産は、362億25百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億64百万円減少いたしました。

## (負債)

当連結会計年度末における流動負債は77億38百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億78百万円減少いたしました。これは主に買掛金2億12百万円の増加、1年内返済予定の長期借入金2億4百万円の減少、未払金1億11百万円の減少、未払法人税等1億34百万円の減少、及び未払消費税等1億92百万円の減少によるものであります。固定負債は196億57百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億16百万円減少いたしました。これは主に長期借入金9億29百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は、273億96百万円となり、前連結会計年度末に比べ13億95百万円減少いたしました。

## (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は88億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少いたしました。これは主に配当金の支払い1億37百万円及び親会社株主に帰属する四半期純利益43百万円等によるものであります。

この結果、自己資本比率は23.9%（前連結会計年度末は23.2%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月14日に発表いたしました連結業績予想の数値から変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	11,776,116	9,851,666
預け金	511,360	449,681
売掛金	2,251,266	2,404,262
商品及び製品	336,200	580,086
原材料及び貯蔵品	327,509	418,279
短期貸付金	247	249
未収入金	196,788	85,779
未収消費税等	66,258	91,673
その他	183,614	191,081
貸倒引当金	△1,202	△1,067
流動資産合計	15,648,161	14,071,692
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	28,453,661	28,601,376
減価償却累計額	△21,567,271	△21,665,654
建物及び構築物(純額)	6,886,389	6,935,721
機械装置及び運搬具	3,406,674	3,406,021
減価償却累計額	△2,532,375	△2,572,551
機械装置及び運搬具(純額)	874,298	833,470
工具、器具及び備品	2,054,270	2,097,873
減価償却累計額	△1,595,268	△1,607,184
工具、器具及び備品(純額)	459,001	490,688
土地	7,726,211	7,726,211
建設仮勘定	83,243	156,692
有形固定資産合計	16,029,144	16,142,785
無形固定資産		
のれん	197,300	180,940
その他	132,715	132,014
無形固定資産合計	330,015	312,954
投資その他の資産		
投資有価証券	941,231	937,248
長期貸付金	158,211	179,351
差入保証金	4,322,847	4,320,939
繰延税金資産	163,682	163,607
その他	115,276	115,598
貸倒引当金	△18,438	△18,438
投資その他の資産合計	5,682,810	5,698,307
固定資産合計	22,041,971	22,154,047
資産合計	37,690,132	36,225,739

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,227,819	1,440,070
短期借入金	500,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	※2 3,012,296	※2 2,807,908
未払金	667,491	555,748
未払費用	1,392,746	1,437,718
リース債務	—	702
未払法人税等	182,526	48,509
未払消費税等	474,492	281,742
賞与引当金	100,475	87,878
資産除去債務	109,200	88,867
その他	550,083	489,200
流動負債合計	8,217,131	7,738,347
固定負債		
長期借入金	※2 17,045,850	※2 16,116,480
長期未払金	8,056	8,056
リース債務	—	3,335
繰延税金負債	1,222,628	1,218,288
退職給付に係る負債	87,491	88,270
資産除去債務	1,450,738	1,466,492
その他	760,052	757,064
固定負債合計	20,574,818	19,657,986
負債合計	28,791,950	27,396,334
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	8,345,313	8,345,313
利益剰余金	182,233	88,955
自己株式	△35,493	△35,493
株主資本合計	8,592,053	8,498,775
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,479	128,156
為替換算調整勘定	20,451	39,506
退職給付に係る調整累計額	564	673
その他の包括利益累計額合計	154,495	168,336
非支配株主持分	151,632	162,292
純資産合計	8,898,182	8,829,404
負債純資産合計	37,690,132	36,225,739

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	8,183,642	9,738,377
売上原価	5,281,474	6,139,492
売上総利益	2,902,167	3,598,885
販売費及び一般管理費	3,135,496	3,473,971
営業利益又は営業損失(△)	△233,328	124,913
営業外収益		
受取利息	1,185	1,339
受取配当金	28,021	22,754
投資有価証券売却益	70	—
賃貸料収入	41,012	40,472
その他	13,814	15,746
営業外収益合計	84,104	80,312
営業外費用		
支払利息	42,656	43,263
借入手数料	1,000	1,000
賃貸費用	21,021	20,410
持分法による投資損失	25,064	—
その他	8,568	317
営業外費用合計	98,311	64,991
経常利益又は経常損失(△)	△247,535	140,234
特別利益		
固定資産売却益	120	—
投資有価証券売却益	121,824	—
助成金収入	2,107	—
特別利益合計	124,051	—
特別損失		
固定資産除却損	1,355	6,309
投資有価証券評価損	999	—
退店違約金	—	900
その他	—	10,844
特別損失合計	2,355	18,053
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△125,839	122,181
法人税等	3,938	78,397
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△129,777	43,783
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8,296	△181
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△121,480	43,965

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△129,777	43,783
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△78,870	△4,053
為替換算調整勘定	11,204	28,871
退職給付に係る調整額	122	109
持分法適用会社に対する持分相当額	△72	△719
その他の包括利益合計	△67,615	24,208
四半期包括利益	△197,393	67,992
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△190,858	57,087
非支配株主に係る四半期包括利益	△6,534	10,904

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表に関する注記)

## 1 保証債務

他の会社の金融機関からの借入に対し、債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
社会福祉法人ジー・ケー社会貢献会	334,680千円	328,650千円

## ※2 財務制限条項

(1) 当社は、2018年6月26日付で㈱三井住友銀行をアレンジャーとする、既存取引行4行によるコミット型シンジケートローン契約を締結しております。この契約には、以下の財務制限条項が付されております。

① 2019年3月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における(但し、2021年3月期は除く)、単体及び連結の貸借対照表に記載される純資産の部の合計金額に㈱日本政策投資銀行より調達した2021年11月30日付劣後特約付金銭消費貸借契約に基づく資本性劣後ローンの残存期間に応じた一定割合の残高(以下、本件劣後ローンみなし残高という。)の合計金額を加えた金額を、当該事業年度の直前の単体及び連結の貸借対照表に記載される純資産の部の合計金額に本件劣後ローンみなし残高の合計金額を加えた金額の75%に相当する金額以上に単体又は連結のいずれかが維持すること

② 2019年3月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における(但し、2021年3月期は除く)、単体の損益計算書に記載される経常損益を2期連続して損失としないこと  
上記財務制限条項のほか、担保制限条項が付されております。

(2) 当社は、2021年3月26日付けで㈱三井住友銀行をアレンジャー、㈱三菱UFJ銀行をジョイント・アレンジャーとする、既存取引行9行によるコミット型シンジケートローン契約を締結しております。この契約には、以下の財務制限条項が付されております。

① 2021年3月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における単体の貸借対照表に記載される純資産の部の合計金額に本件劣後ローンみなし残高の合計金額を加えた金額を、負の値としないこと

② 2021年3月期末日及びそれ以降の各事業年度末日における連結の貸借対照表に記載される純資産の部の合計金額に本件劣後ローンみなし残高の合計金額を加えた金額を、負の値としないこと  
上記財務制限条項のほか、担保制限条項が付されております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	256,989千円	255,189千円
のれんの償却額	16,359千円	16,359千円

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食 事業	業務用冷凍 食品製造 事業	不動産 賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
一時点で移転される財	5,448,324	653,125	1,197,463	—	57,609	7,356,523	608,052	7,964,575	—	7,964,575
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	47,300	47,300	—	47,300	—	47,300
顧客との契約から生じる収益	5,448,324	653,125	1,197,463	—	104,909	7,403,823	608,052	8,011,876	—	8,011,876
その他の収益 (注) 4	—	—	—	171,765	—	171,765	—	171,765	—	171,765
外部顧客に対する売上高	5,448,324	653,125	1,197,463	171,765	104,909	7,575,589	608,052	8,183,642	—	8,183,642
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	11,298	2,723	—	8,339	22,360	161,676	184,037	△184,037	—
計	5,448,324	664,423	1,200,186	171,765	113,249	7,597,950	769,729	8,367,679	△184,037	8,183,642
セグメント利益又は損失(△)	46,950	△172,843	△36,774	31,677	△4,820	△135,809	△20,738	△156,547	△76,780	△233,328

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△76,780千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2024年4月1日 至2024年6月30日）

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	レストラン 事業	機内食 事業	業務用冷凍 食品製造 事業	不動産 賃貸 事業	運輸事業	計				
売上高										
一時点で移転される財	6,009,420	1,665,699	1,158,686	—	60,948	8,894,755	618,001	9,512,757	—	9,512,757
一定の期間にわたり移転される財	—	—	—	—	51,364	51,364	—	51,364	—	51,364
顧客との契約から生じる収益	6,009,420	1,665,699	1,158,686	—	112,313	8,946,120	618,001	9,564,121	—	9,564,121
その他の収益 (注) 4	—	—	—	174,255	—	174,255	—	174,255	—	174,255
外部顧客に対する売上高	6,009,420	1,665,699	1,158,686	174,255	112,313	9,120,376	618,001	9,738,377	—	9,738,377
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	46,676	2,708	—	8,108	57,493	191,428	248,921	△248,921	—
計	6,009,420	1,712,376	1,161,394	174,255	120,421	9,177,869	809,430	9,987,299	△248,921	9,738,377
セグメント利益又は損失(△)	128,772	96,604	△20,264	33,036	△5,151	232,997	△9,833	223,164	△98,250	124,913

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、水産物卸売事業及び米穀卸売事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△98,250千円は、主に各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. その他の収益は、リース取引に関する会計基準に基づく賃貸収入等であります。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。